

世界の燃料電池トラックの成長機会

【概要】

本調査では、世界の燃料電池トラックの成長機会についてまとめています。具体的には2030年までの市場規模、主なモデルとOEMの特定、2030年までの水素の生産とコストのシナリオ、世界の水素ステーションの設置面積、燃料電池市場の主要OEMと2030年に向けた開発および発売ロードマップ、業界の主要なパートナーシップ、世界の水素モビリティに関する地域別投資シナリオ、北米と欧州において燃料電池トラックが現在のパワートレイントラックと同等のTCOを達成する時期の予測などが含まれています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は2020年から2030年までです。

【内容一覧】

戦略的重点

成長環境

水素エコシステムの概況

- 水素：製造方法
- 世界の水素生産：注目される方法
- 世界の水素および燃料電池関連予算の支出
- 水素プロジェクト：パイプライン投資計画
- 天然ガスを使用した水素製造コスト
- 水素製造コスト：2050年までの見通し
- 低炭素水素生産
- 世界の低炭素水素生産計画
- 世界中の水素ステーションマップ

燃料電池トラック：技術動向

- 燃料電池トラック：パワートレインの仕組みの概略
- 燃料電池電気自動車の主要部品
- 燃料電池システムの種類
- 水素の WTW の効率性：トラック
- 積載容量に基づく用途の適性
- 水素燃料電池トラックのユースケースの適用性

- 燃料電池トラック：技術ロードマップ
- 市場の展望、ダイナミクス、エコシステム
- 主要メーカーのロードマップ：北米
- 主要メーカーのロードマップ：欧州
- 主要メーカーのロードマップ：中国
- 燃料電池トラック：開発動向
- Daimler：戦略および開発ロードマップ
- Volvo：戦略および開発ロードマップ
- Paccar：戦略および開発ロードマップ
- Traton：戦略および開発ロードマップ
- Hyundai：戦略および開発ロードマップ
- Navistar：戦略および開発ロードマップ
- Hino-Toyota：戦略および開発ロードマップ
- CNH-Nikola：戦略および開発ロードマップ
- 燃料電池トラック：バリューチェーン参入企業
- 業界における戦略的提携とコラボレーション
- 燃料電池トラック：既存参入企業の能力拡張およびスタートアップ
- 主なサプライヤーの展望：北米および欧州
- 主要サプライヤーの展望：アジア
- 燃料電池トラック：ビジネスモデル

総保有コスト分析

- パラメータ/前提条件：大型車、長距離、北米
- 総保有コスト：大型車、長距離、北米
- マイルあたりのコスト：大型車、長距離、北米
- パラメータ/前提条件：大型車、長距離、欧州
- 総保有コスト：大型車、長距離、欧州
- マイルあたりのコスト：大型車、長距離、欧州

政策の展望と政府の構想

- 世界の水素ロードマップ戦略：タイムライン
- 米国：水素開発の資金調達と目標
- CARB（カリフォルニア州）のトラックに関する排出規制（ACT）
- 米国：燃料電池トラックの優遇制度と課税
- 欧州：補助金と優遇制度：車、バン、バス
- 欧州：主な燃料電池モビリティプロジェクト

- 中国：燃料電池車政策
- 中国：水素回廊

成長機会

次のステップ